いつもご指導ありがとうございます。

本日は安珠についてのご報告です。
先日、安珠の目標で女優になるべく、新人発掘オーディションに応募し5000人強の応募者から選ばれ合格しました。（何人選ばれたかは不明ですが。。。）

春イベントの際、将来の夢は女優で、それは自分の夢でもあるけれど有名になって勉強できる環境にない国などに社会の目を向け貢献したいからと宣言したのですが、その第一歩を自分で掴み取りました。

1次審査は書類審査、2次審査はオンラインによる面接、3次審査は対面による審査で合否が決まります。

2次審査では画面には審査員は一人のみでしたが、3次審査の際2次審査について伺ったのは、画面に映っていないところで大勢の審査員が安珠を見て審査されていたそうです。
そして、殆どの審査員が安珠を選んでくださったそうです。

話す姿勢、声の大きさ、声、表情、受け答えの印象がよくて、2次審査で合格がほぼ決まっていたそうです。
3次審査は「保護者が子供が審査を受けたことを知っているかの意思確認と合格を伝えるためにお越しいただきました。」とのことでした。

3次審査でディレクターの方から、苦しかったけど乗り越えて達成したことはあるか、なんで応募したのか、自分の強みは何か、自分はセールスポイントはどんなところかなどなど質問を受けましたが、姿勢を崩さず相手の目を見て自信をもって笑顔で答えたことでさらに印象が良くなったようで、予定時間を大幅にすぎても質問が続きました。
全ての質問が終わったのち、実は合格は2次審査でほぼ決定していたこと、応募者がかなり多い中から選ばれたことを聞かされ、大したことないだろうと思いつつ同行した私が一番驚きました。

3次審査終了後に感じたことを聞いてみると、「小さい時なんでもしんどくなったり嫌になったら投げ出そうとしても辞めることを輸してもらえなくて、中学になって部活に入ってしんどいから辞めるって言っても辞めさせてもらえず、自分で決めた事は嫌でも最後まで辞めさせてくれないし、”なんでなん”って思ったりしたけど、嫌な事でも自分で自分にご褒美つけたらできたし、いつも5keysでも家でも言われてることがほんまやったって今日やっと気づけたしこれがあったから合格できたんちゃうかなって思った。」と言っておりました。

昨日から本格的にレッスンが始まり、緊張は少ししたものの、大きく「はい！」と返事をすることができたところ、質問に積極的に手を上げ、間違えてても何度も手を上げれてる自分に、自分が一番驚いたそうです。

レッスンが終わった後に今日のレッスンでの気づきを聞いたところ、
「5keysでいつも忠郎先生が教えてくれる挙手、大きい声、姿勢、いろんな事が、社会でも大人はみんな同じことを求めているからびっくりした。それから、それが評価されることにもびっくりしたしめっちゃ嬉しかったし、5keysに入ったからできたんやと思う。入れてくれた親にほんま感謝です。ありがとう。」と言ったのを聞いて、少し大人になった娘が誇らしくもありました。

それから演技指導の台本読みでは、文中に書かれてる人の立場に立って色んな角度から、「この人物はどう感じてるか、どう考えてるかのディスカッションをしたけど、いつも授業でみんなが感じたこととか見方を話しするから、こんなとこでも役に立つんやって思ったしほんまに良かった。今回アンジュが答えたことは殆ど違ってたけど、それでも自分の意見を出せたことと、間違えてても恥ずかしいとかなんとも思わなかったから、自己肯定感もあるし、自己効力感もあるやんあんじゅ！！って思ったわ」との感想でした。

この先がどうなっていくのかはわかりませんが、自分で考え自分で行動したことが本当に素晴らしいことだし、それを自分の力で掴み取ったことがこれから先の安珠の成功体験として自信に繋がっていくと思いますし、どんなことにも臆さずチャレンジしていくと思います。

いつも遅くまでサポートしてくださる忠郎先生、けんたコーチをはじめとするコーチの皆さん、裏で支えてくれている事務局の方々にも本当に感謝しております。ありがとうございます。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。